

広島史学研究会 2013年度大会2日目 10月27日(日)
広島大学文学研究科1階 B153教室

考古学部会発表プログラム

- 10:00 あいさつ 広島大学 古瀬清秀
- 10:10~10:35 「友松3号遺跡の発掘調査について」 東広島市教育委員会 津田真琴
- 10:35~11:00 「行摠1号遺跡について」 東広島市教育委員会 杉原弥生
- 11:00~11:25 「史跡二子塚古墳前方部石室の調査について」 福山市教育委員会 内田 実
- 11:25~11:35 休 憩
- 11:35~12:00 「福山市神村町西山西窯跡採集資料の調査報告」 比治山大学 ※安間拓巳
福山市立大学 八幡浩二
福山市教育委員会 手島智幸
- 12:00~12:25 「奈良時代の備後南部における軒瓦の様相」 東広島市教育委員会 妹尾周三
- 12:25~13:25 昼 休 憩
- 13:25~13:50 「尾道遺跡出土遺物の再整理について」 尾道市教育委員会 西井 亨
- 13:50~14:15 「広島大学霞地区立体駐車場建設に伴う調査について」 広島大学総合博物館 藤野次史・永田千織・山手貴生
- 14:15~14:40 「2013年度帝釈大風呂洞窟遺跡の発掘調査について」 広島大学大学院文学研究科 市川伯博・藤井翔平・※森本直人・竹広文明
- 14:40~14:50 休 憩
- 14:50~15:15 「三次市吉舎町海田原20号墳の意義」 広島大学大学院文学研究科 村田晋
- 15:15~15:40 「安芸高田市新発見の四隅突出型墳丘墓」 公益財団法人安芸高田市地域振興事業団 沖田健太郎

各発表は、質問込みで25分ですので宜しくお願いいたします。